

令和8年3月8日執行

# 金沢市長選挙公報

金沢市選挙管理委員会

# OPEN

## 金沢を、ひらく。

開じた時代との決別

プロフィール

- ・1970年5月10日生(55歳)
- ・石川県立金沢錦丘高等学校
- ・名古屋商科大学 産業経営科
- ・金沢大学大学院 人間社会環境研究科 経済学専攻 博士前期課程修了
- ・前石川県議会議員(3期)
- ・(株)サンアール代表取締役



# 田中たかひと



**開** ひら 市内バス再編・運賃支援強化  
大学までの若者の医療費を無料化  
家計を助けるデジタルマネー還元  
学校教育の最先端都市・金沢へ



**平** ひら 福祉医療DX化と手厚い高齢者支援  
ユニバーサル化で誰にでも優しいまちへ  
DXと広域連携で日本一の防災都市へ  
能登復興と観光再生を支える金沢の役割



**拓** ひら まちなかの建築高さ制限等の見直し  
ベイエリア再整備で新拠点を創出  
工芸と食の国際イベント開催  
創造産業が育つ都市環境を整備



**広** ひら 北陸の拠点都市として副首都を目指す  
まちなかアリーナを官民連携で推進  
21美 新美術館構想を分館化し広域展開  
宿泊税と二重価格を活かし、市民の暮らしへ還元

## 子育て100万円給付

急激な少子化に歯止めをかけるためには  
こんな圧倒的政策が必要だと考えます

年間出生数の減少  
**-40%**  
(2015年比)  
10年間で約4,000人から  
約2,400人へ激減

合計特殊出生率  
**1.23**  
(2024年推計)  
人口維持に必要な2.07を  
大きく下回る危機的水準

公式サイト  
t-takahito.com



LINE  
アカウント



## 新しく、金沢らしく。

金沢市長・現職

市長就任から4年間で積み重ねてきた取り組みを土台に、今後、さらなる飛躍を目指します。合言葉は「新しく、金沢らしく」。時代の変化に合わせてまちの姿をアップデートしつつ、金沢固有の文化や人を思いやる心を大切に守り、次の世代へとつないでいきます。

### 文化が暮らしに根付くまち・金沢へ

- ・文化・スポーツ施設の利用や文化体験の市民負担を軽減
- ・日本銀行跡地や金沢駅もてなしドーム地下を市民の広場に

### 子どもの笑顔があふれるまち・金沢へ

- ・テーマ別の「全天候型あそび場」を市内各所に整備
- ・高校生までの医療費(通院含む)を原則無償化
- ・さらなる子育て世代の負担軽減を検討

### 北陸随一のにぎわいのまち・金沢へ

- ・日本銀行跡地を「マチ(にぎわい)の玄関口」として再生
- ・ナイトタイムエコノミーの強化で観光・地元消費拡大

### 災害から命と暮らしを守るまち・金沢へ

- ・残る復旧事業を加速し、完全復旧を早期に実現
- ・帰宅困難者対策を強化
- ・豪雨時に排水ポンプを遠隔で稼働させる体制を構築

### 地域コミュニティが活発なまち・金沢へ

- ・地域コミュニティの中で、学生が学べる仕組みをつくる
- ・若者の「金沢への愛着」を高め、「住みたい」まちへ

#### ◆プロフィール

1972年11月26日生まれ。1996年、慶應義塾大学総合政策学部卒業、総務省(当時は自治省)入省。国政をはじめ、全国の県政、市政に従事。2014年、香川大学大学院地域マネジメント研究科教授。2019年、金沢市副市長。2022年、金沢市長就任。

村山たかしの  
実績・政策について  
詳しくはコチラ



### 村山たかし選挙事務所

〒920-0061 金沢市問屋町1丁目10番地  
TEL 076-225-8105 FAX 076-225-8166



# 村山たかし

令和8年3月8日執行

# 金沢市長選挙公報

金沢市選挙管理委員会

## 安心 × 絆 × 未来

絆の中で、安心して暮らせる未来ある街へ



# とく<sup>えい</sup>の英治<sup>じ</sup>

### 未来を開く世界ブランド都市・金沢

- ① 旧都ホテル跡地に垂直型多目的アリーナを新設して、金沢にエンタメの拠点と国際会議場の併設を!
- ② 台湾トップ企業誘致で金沢版・シリコンバレーをつくる! 所得向上と雇用拡大で若者が集まり、定着する街に!
- ③ 観光振興に「動く歩道」をソーラーパネル設置の屋根と共に導入。

### 絆で支え合う人にやさしい金沢

- ④ 赤ちゃんファースト!  
1人の新生児に対してお祝い金100万円を給付!
- ⑤ 18歳までの医療費無料化・小中学校を給食費完全無償化。
- ⑥ 徳育の復活で、いじめ・自殺・青少年犯罪の減少に本気で取り組む!

### 安心を守り抜く災害に強いまち

- ⑦ 能登復興の支援拠点として、災害から命を守る総合対策を断行!
- ⑧ 全避難所のエアコン設置と耐震化。安心できる生活空間を確保。
- ⑨ SNS連携型パーソナル防災アプリの導入。AIで避難経路を提示。

### とくの英治<sup>えい</sup>プロフィール

- 昭和29年12月2日生まれ
- 石川県門前町立諸岡小学校卒業
- 石川県門前町立門前中学校卒業
- 石川県立金沢二水高校卒業
- 富山大学経済学部卒業
- 現在「ときめき輝く金沢」代表理事

座右の銘: 人事を尽くして天命を待つ  
 性格: チャレンジ精神旺盛  
 愛読書: 宮本武蔵  
 語学: 日本語、英語、韓国語  
 好きなスポーツ: 野球



40カ国での海外活動の経験を活かします!



# あなたをてらす金沢へ

東日本大震災、そして能登半島地震を経験し、「何よりいのちと暮らしが大切」と実感しました。

いまこそ、市民が安心して生活できる政治が必要です。

大型開発ではなく、市民生活や地元中小企業を支える政策を優先し、一人ひとりを大切にする金沢をともに築いていきます。



# 中内<sup>ちかこ</sup>チカコ

#### 暮らしを まもる

- 金沢駅周辺・都心軸の開発は市民目線で見直し
- 国民健康保険料・介護保険料・水道料の引き下げ
- マイカーに頼らず暮らせる公共交通を
- 金沢方式の見直し
- 安くてきれいな市営住宅を

#### 子育てを 手厚く 支援

- 子どもの医療費18歳まで完全無料に
- 保育料は第1子から無償に
- 教職員を増やして少人数教育を
- 学校給食は無償に
- 地元・国産食材で安心な給食を

#### いのちと 安全 まもる

- 能登半島地震被災者の医療費・介護サービスの利用料の免除再開
- 道路、歩道の除雪を強化
- 地震・水害に強いまちへ
- 本気の気候危機対応を
- 平和都市としての取り組み拡充

薬剤師  
 市民本位の金沢市政をつくる会代表委員  
 新日本婦人の会金沢支部支部長

1972年生まれ 金沢市東山在住 ● 家族は子ども2人 ● 福島県福島市出身  
 ● 金沢大学薬学部卒業 ● 趣味: 映画・演劇鑑賞、民舞

